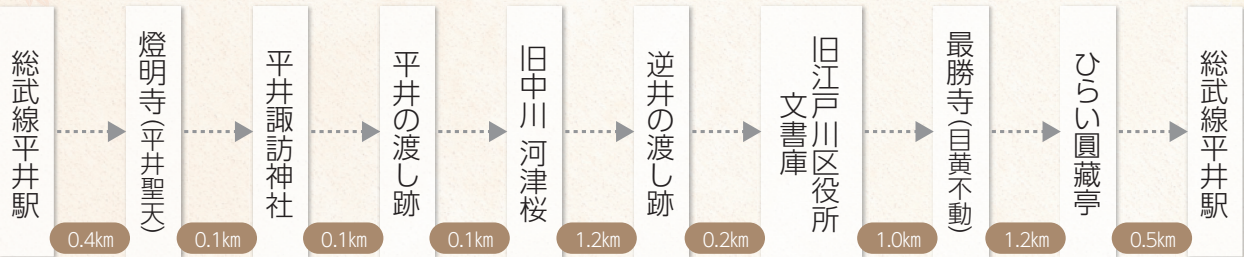


春を告げる河津桜とひらい圓藏亭
旧中川で冬の探鳥 3.9km

③平井の渡し跡

平井の渡しは、江戸と下総の行徳を結ぶ、行徳道が下平井村で中川を渡る渡船場でした。写真右の路地が昔の行徳道です。



②平井諏訪神社

現在の社殿は昭和44年に落成、旧社殿を境内北隅に稲荷神社として移築しましたが、彫刻に見事なものがあります。



①明雅山明王院燈明寺

平井聖天の聖天堂が有名だが、本堂に架かるシャンディアは、鹿鳴館にかつて架かっていました。



⑦牛宝山明王院最勝寺(目黄不動)

江戸五色不動のひとつ「目黄不動」で知られ、関東三十六不動19番となっています。大正2年に本所表町(墨田区)から移転しました。不動堂前の見越しの松と蓮が美しい。



⑧ひらい圓藏亭

八代目橋家圓藏が住んでいた自宅で、圓藏の世界を堪能してください。

旧中川 冬の野鳥



ユリカモメ



コサギ



④旧中川河津桜

JR総武線の南、28本のカワヅザクラが2月初旬に開花します。2月中旬には満開となりますので、一足早いお花見を楽しんでください。



⑤逆井の渡し跡

北川広重が描いた旧中川「逆井の渡し」上が逆井村、下は亀戸村。



逆井の渡し跡

逆井橋



⑥旧区役所文書庫

公園の鉄筋2階建ての建物は、1924(大正13)年に郡役所の倉庫として建てられました。1945(昭和20)年3月10日、東京は大空襲に襲われ、区役所は全焼しましたが、コンクリート製の文書庫は黒く焼けましたが、建物は残りました。補修された文書庫は1989(平成元)年3月9日に公開されました。